

年間教授計画 2024年度（4月～2月）

科目	対象	担当	教科書	授業数	年間授業時間
ゲーム・プログラミング Ⅱ実習	クラス: 2年 A組 学科: 情報テクノロジー コース: ゲームプログラマ	吉川	なし	4時間/週	120時間

授業概要	3Dモデリング及びアニメーションについて理解する。
最終到達目標	自分の制作するゲームの3Dモデルおよびアニメーション素材を作成できるようになる。

月	週	単元	内容および授業方法					
前期 (4月～9月)	1	MAYAの基本操作	ビュー操作他					
	2	モデリング	robo1制作1、オブジェクト操作について					
	3		robo1制作2、親子関係の構築。課題提出。					
	4		robo2制作1、オブジェクトの編集について					
	5	robo2制作2、押し出しと分割、複数マテリアルについて						
	6	robo2制作3、オブジェクトの結合、中心について。課題提出。						
	7	作品1制作1、習得技術を応用した作品の制作開始						
	8	作品1制作2、作品の提出						
	9	作品1制作3、作品の講評						
	10	robo3制作1、robo3のモデリング						
	11	robo3制作2、スケルトンを組み						
	12	robo3制作3、モデルへのバインド						
	13	robo3制作4、UV展開						
	14	robo3制作5、画像の作成、適用						
	15	robo3制作6、課題提出。						
後期 (10月～2月)	1	アニメーション	作品2制作1、スケルトン制御、テクスチャ適用を含む、習得技術を応用した作品の制作開始					
	2		作品2制作2、作品の提出					
	3		作品2制作3、作品の講評					
	4	アニメの基本。キーフレームアニメーションについて。						
	5	ボールのバウンド、キーフレームの打ち方、キーフレーム間の補間について						
	6	ジャンプ1、ジャンプの動きに必要なキーフレームについて						
	7	ジャンプ2、作業の進め方の解説						
	8	ジャンプ3、ジャンプアニメーションの制作及び提出						
	9	ジャンプ4、講評と修正						
	10	移動1、移動(歩き、走り)の動きに必要なキーフレームについて						
	11	移動2、移動アニメーションの制作及び提出						
	12	移動3、講評と修正						
	13	総括	最終課題制作1、卒制で制作するゲーム用素材、もしくは今までの課題の応用による作品制作。					
	14		最終課題制作1、課題作品の制作。					
	15		最終課題制作1、課題作品の制作及び提出					
成績評価方法	項目 ※1	授業内試験	小テスト	課題内容	出欠状況	授業態度	その他 ()	
	割合	前期	なし	なし	80%	10%	10%	授業内制作課題による評価
		後期	なし	なし	80%	10%	10%	授業内制作課題による評価
備考 ※2								

※1 授業内試験:期間内の総まとめの試験/小テスト:単元ごとのテスト等/課題内容:課題提出および課題の出来具合
その他:()に具体的内容を記載。(例)外部実習評価

※2 備考については、資格取得に対する加点、学習に当たっての留意事項等、上記以外の項目に記載すべきものがある場合に記入。